

BRANU、「ChatGPT」を活用した DX コンサルティングサービスを開始

建設業界の DX（デジタルトランスフォーメーション）を目指す BRANU 株式会社（本社：東京都港区 / 代表取締役社長：名富達哉 / 以下ブランユー）は、米 OpenAI が開発した「ChatGPT」や Google が提供する「Bard」などのジェネレーティブ AI（人工知能）を活用した DX コンサルティングサービスを、2023 年 5 月 12 日（金）より提供開始いたしました。

「ChatGPT」を活用した

DX コンサルティング

サービスを開始



■ DX コンサルティングサービスとは

DX コンサルティングサービスは、建設中小企業向けに提供している、DX による経営改革を目的としたハンズオン型のコンサルティングです。5,000 社を超える企業のデータを活用し、市場調査・営業戦略といったマーケティング面から業務課題の見える化や現場管理といった生産性の向上など顧客の経営課題に合わせて、当社の建設 DX プラットフォーム「[CAREECON Platform](#)」を中心にさまざまなツール・テクノロジー導入を支援します。

また、1 社 1 社に当社のコンサルタントが専属で付き、定着・活用まで伴走することで単なるデジタルシフトで終わらず、DX の本質であるビジネスの変革を強力にサポートします。



■ジェネレーティブ AI を活用

「ChatGPT」は、米 OpenAI が開発・公開する大規模言語（LLM）モデルを用いた高度な対話型 AI で、API が公開されたことで AI のビジネス利用が活発になっています。ブランニューでも社内業務改善に用いるなど積極的に活用しており、一定以上の成果を上げています。

中小建設事業者の生産性を高めるためには、いかに本業以外のタスクにかかる時間を減らすかが大切です。今まで 5,000 社以上の顧客のマーケティング・業務改善コンサルティングに携わってきたブランニューは、建設業における業務を熟知しており、そのなかで「ChatGPT」をはじめとしたジェネレーティブ AI を用いることで大幅に業務負担を減らせる部分が多くあると確信しています。そこでブランニューは、「ChatGPT」を用いた建設中小企業向け DX コンサルティングサービスの提供を開始し、建設 DX の推進を通じてお客様のビジネスの成長に貢献してまいります。

■「ChatGPT」を用いた DX コンサルティング

1. 業務フローの整理と見える化
2. ジェネレーティブ AI を活用する業務の選定とプラン作成
3. 業務の自動化に向けたシナリオ構築
4. プロンプトエンジニアリングの支援
5. ハンズオン型の活用支援

■本サービス導入で期待できること

- ・ DX 推進という面での競合優位性の確立
- ・ 報告書等のドキュメント自動作成
- ・ コンテンツ作成やマーケティング業務の効率化
- ・ 定常業務の自動化と削減

また、「ChatGPT」だけでなく、2023 年 5 月 11 日から日本語に対応した、Google が提供するジェネレーティブ AI「Bard」に関しても、活用に向けた調査を開始し、早期サービス提供への検証を進めてまいります。今後もブランニューは、AI を用いた新しいサービスやプロダクト開発を通じて DX を推進することで、顧客の生産性の向上に貢献し、本業に集中できる環境を提供します。

■BRANU 株式会社について

BRANU 株式会社(ブランニュー)は、建設 DX プラットフォーム「CAREECON Platform (キャリコン)」を通じて、建設業界の DX を加速させるサービスを提供しています。

社名：BRANU 株式会社

本社所在地：東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 4F

設立：2009 年 8 月 18 日

代表者：代表取締役 名富達哉

事業内容：建設業向けデジタルトランスフォーメーション事業

URL： <https://branu.jp> (コーポレートサイト)

URL： <https://careecon-platform.jp> (CAREECON Platform)